

# Louis

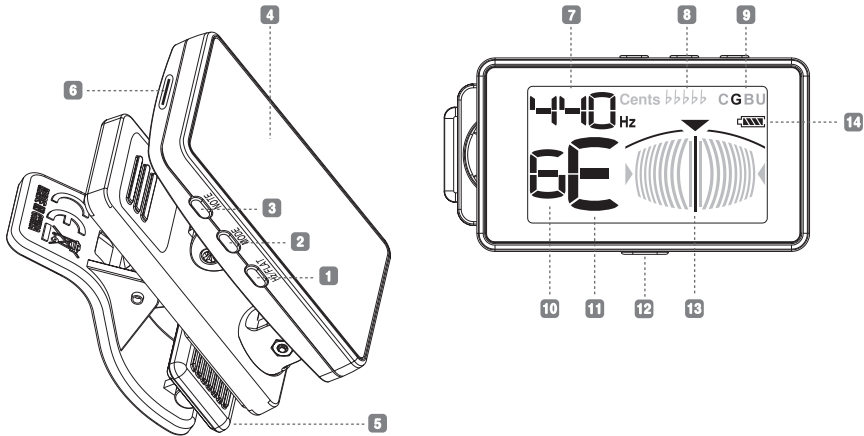
Digital Clip on Tuner

LCT-Z2

取扱説明書

この度は LCT-Z2 クリップチューナーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。製品の機能を十分に活用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。

## ① 各部の名称



① 【A4/FLAT】 ボタン

② 【MODE】 ボタン

③ 【NOTE】 ボタン

④ 【ディスプレイ】

⑤ 【クリップ】

⑥ 【USB 端子】

⑦ 【Hz/Cents 表示】

⑧ 【フラットチューニング表示】

⑨ 【モード表示】

⑩ 【弦表示】

⑪ 【音名表示】

⑫ 【電源ボタン】

⑬ 【メーター】

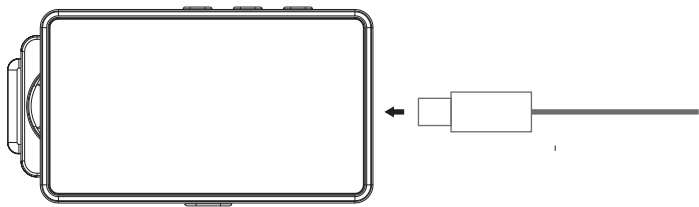
⑭ 【バッテリー残量表示】

## ② 本体の充電

本製品には充電電池が搭載されており、充電を行うことで使用できます。充電は携帯電話等に使用する5VのACアダプター(別売)をご使用いただけます。またACアダプターとの接続はTYPE-CのUSBケーブル(別売)をご使用ください。

※ACアダプターがUSB TYPE-AであればTYPE-A↔TYPE-C、ACアダプターがUSB TYPE-CであればTYPE-C↔TYPE-Cのケーブルをご用意ください。

本体 ⑥ の USB 端子に TYPE-C のケーブルを差し込み、反対側を AC アダプターに接続して充電を行って下さい。



## ③ バッテリー残量表示について

ディスプレイ内にバッテリー残量目安が表示されます。

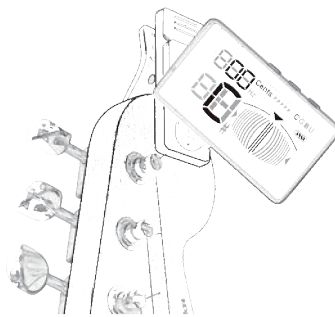
- バッテリーが完全に充電されている、またはそれに近い状態です。
- バッテリー残量が十分あります。
- バッテリー残量が半分以下になりました。充電をお薦めいたします。
- バッテリー残量がほとんどありません。ただちに充電して下さい。
- 《点滅状態》ただちに充電して下さい。

バッテリー残量が少なくなると、ディスプレイが暗くなったり、正常なチューニングができなくなったりするなどの不具合が生じることがあります。ご使用中に電池残量マークが の表示になった場合は、すぐに充電を行って下さい。  
完全に放電した状態で放置しますとバッテリーが傷んでしまいますので、長期間お使いにならない場合もバッテリー残量にお気をつけ下さい。

## ④ ギターへの装着（電源の投入）

LCT-Z2 はクリップタイプチューナーですので、ギター、ベース、ウクレレの本体ヘッド部分などに挟んで使用します。クリップ部分を指でつまんで開き、図のようにヘッドの任意の位置に取り付けて下さい。

ギター等に取り付けるとクリップ部分のセンサーが反応して電源が入ります（クリップ部分にギターを挟まないと使用できませんのでご注意下さい）。



ディスプレイ部分をひねって表示の上下が正しく見えるように調整します。

**注意：**各可動部分には無理な力を加えないでください。故障などの原因になることがあります。

楽器を演奏せずに（音を出さずに）**5 分以上経つと自動的に電源が切れます**。再度電源を投入したい場合は **⑫** の電源ボタンを押して下さい。

チューニング後にチューナーの電源を切りたいときは、**⑫** の電源ボタンを押すと切ることができます。再度チューニングを行いたいときはもう一度 **⑫** の電源ボタンを押して下さい。

**注意：**楽器の塗装をいためる恐れがありますので、使用しないときは必ず楽器から取り外してください。

## ⑤ 基準ピッチの設定

基準ピッチ A=440Hz を 430Hz～450Hzの間で変更することができます。  
※特に設定の必要が無い方は ⑥チューニングモード の項にお進みください。

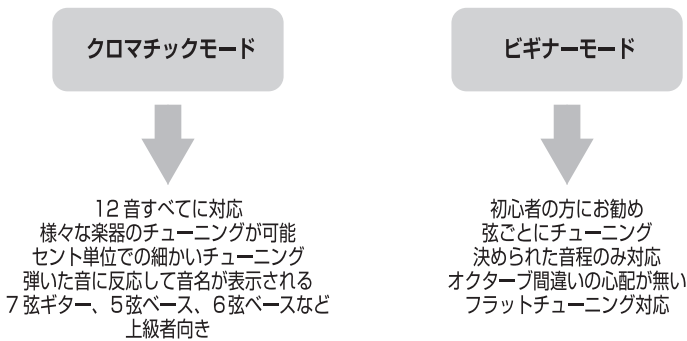
基準ピッチを変更するには **①** 【A4/FLAT】 ボタンを 2 秒以上長押しします。  
ディスプレイ内の基準ピッチ表示が点滅しますので、点滅中に **③** の【NOTE】を押すと数値が増え、**②** の【MODE】を押すと数値が減ります。数値の切り替わりは下記を参照してください。



お好みのピッチに設定したらそのまま 3 秒以上待つか、再度 **①** の【Hz/FLAT】 ボタンを押すと点滅が止まり確定されます。  
※購入時初期設定は A=440Hz に設定されています。

## ⑥ チューニングモードの選択

LCT-Z2 は様々な楽器をチューニング可能な**クロマチックモード**と、初心者の方が**ギター / ベース / ウクレレ**のチューニングをするのに最適な **ビギナーモード**を搭載しています。**②** の【MODE】 ボタンを 2 秒以上長押しすると、ディスプレイ右上にある **⑨** の【モード表示】が点滅します。点滅中に **③** の【NOTE】 ボタンを押すと **C (クロマチックモード) / G (ギタービギナーモード) / B (ベースビギナーモード) / U (ウクレレビギナーモード)** の各モードが順に切り替わり（**②** の【MODE】 ボタンを押すと逆順に切り替わります）、もう一度 **②** の【MODE】 ボタンを長押しするか、3 秒以上何も操作しないとモードが決定されますので、お好みのモードを選択して下さい。※購入時は**クロマチックモード**に設定されています。



**クロマチックモード**は弾いた音に一番近い音を音名表示部に表示してチューニングすることができます。  
**C、C#、D、D#、E、F、F#、G、G#、A、A#、B** の 12 音をすべてチューニングすることが可能です。  
→⑦クロマチックモードでのチューニング の項へ

**ビギナーモード**は弦の番号を切り替えながら1 弦ずつチューニングを行います。弦に対してオクターブの違いまで検知しますので、締めすぎて弦を切ってしまう、オクターブ下でチューニングしてしまうといったトラブルを防ぎ、初心者の方でも安心してチューニングができます。なお、**変則チューニング**や**5 弦 / 6 弦ベースのチューニング**を行う場合、**カポタストのご使用時**などには、**クロマチックモード**をお使い下さい。

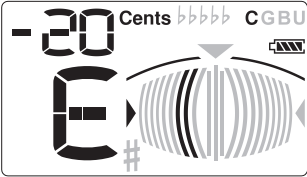
ギター / ベース / ウクレレの各ビギナーモードを使用した場合は、下記の様にチューニングされます。  
→⑧ビギナーモードでのチューニング の項へ

| ギタービギナーモード |  |       | ベースビギナーモード |  |       | ウクレレビギナーモード |  |       |
|------------|--|-------|------------|--|-------|-------------|--|-------|
| 1 弦        |  | ミ (E) | 1 弦        |  | ソ (G) | 1 弦         |  | ラ (A) |
| 2 弦        |  | シ (B) | 2 弦        |  | レ (D) | 2 弦         |  | ミ (E) |
| 3 弦        |  | ソ (G) | 3 弦        |  | ラ (A) | 3 弦         |  | ド (C) |
| 4 弦        |  | レ (D) | 4 弦        |  | ミ (E) | 4 弦         |  | ソ (G) |
| 5 弦        |  | ラ (A) |            |  |       |             |  |       |
| 6 弦        |  | ミ (E) |            |  |       |             |  |       |

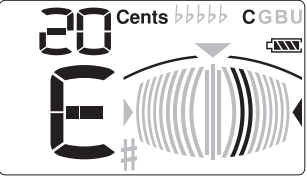
⑦ クロマチックモードでのチューニング

**②**【MODE】 ボタンを長押しして **⑨** の【モード表示】 を点滅させたら、**③** の【NOTE】 ボタンまたは **②** の【MODE】 ボタンを押して **⑨** の【モード表示】 部分に **C** を表示させます（⑥を参照）。

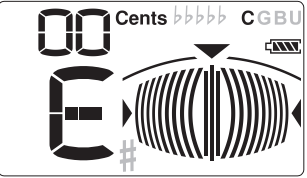
チューニングしたい弦を単音で鳴らします。  
鳴らした音に反応してディスプレイの音名表示部に一番近いピッチの音名が表示され **⑦**【Hz/Cents表示】部が ♯40. の基準ピッチから **Cents** 表示に切り替わります。  
合わせたい音名が表示されるまでペグを締め / 緩めます。  
合わせたい音名が表示されたら（例えばギターの 6 弦なら **E** ）ディスプレイのメーター部を見ながら下記の要領でチューニングします。



メーターが左に振れている場合  
  
音程が低いです。メーターが中央に来るようにゆっくりとペグを締めて下さい。



メーターが右に振れている場合  
  
音程が高いです。ゆっくりとペグを緩めてメーターを左に振れるようにしてから、メーターが中央に来るようにゆっくりとペグを締めて下さい。



メーター部分が全て点灯した場合  
  
チューニングが合いました。  
  
※アルファベットが同じでも右下に **#** が表示されているときは半音上ですのでご注意下さい。

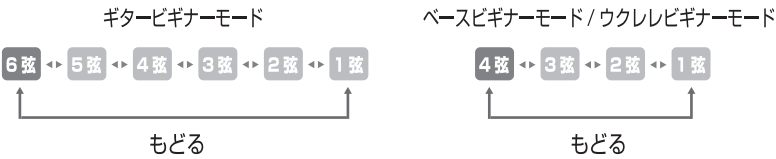
以上を繰り返して各弦のチューニングを行って下さい。

※**クロマチックモード**ではチューニングのズレを Cent（セント）という値で表示します（半音が 100 Cent）。本製品では 1Cent 単位の微妙なチューニングが可能です。

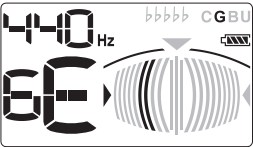
⑧ ビギナーモードでのチューニング

**②**【MODE】 ボタンを長押しして **⑨** の【モード表示】 を点滅させたら、**③** の【NOTE】 ボタンまたは **②** の【MODE】 ボタンを押して **⑨** の【モード表示】 部分に **G**（ギタービギナーモード）/ **B**（ベースビギナーモード）/ **2**（ウクレレビギナーモード）のいずれかを表示させます（⑥を参照）。

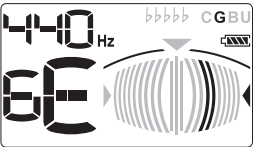
**②** の【MODE】 ボタンまたは **③** の【NOTE】 ボタンを押してチューニングしたい弦を選択します。  
例えばギターの 6 弦をチューニングする場合にはディスプレイの **⑩**【弦表示】 部に **6** を表示させて下さい。**②** の【MODE】 ボタンを押すと弦の数値が増え、**③** の【NOTE】 ボタンを押すと弦の数値が減ります。



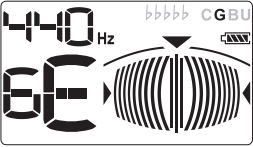
該当の弦を単音で鳴らします。（このときに他の弦の音が鳴らないように注意して下さい）  
ディスプレイのメーター部を見ながら下記の要領でチューニングします。



メーターが左に振れている場合  
  
弦の音程が低いです。メーターが中央に来るようにゆっくりとペグを締めて下さい。



メーターが右に振れている場合  
  
弦の音程が高いです。ゆっくりとペグを緩めてメーターを左に振れるようにしてから、メーターが中央に来るようにゆっくりとペグを締めて下さい。



メーター部分が全て点灯した場合  
  
チューニングが合いました。

チューニングが終了したら **②** の【MODE】 ボタンまたは **③** の【NOTE】 ボタンを押して次の弦に合わせます。以下すべての弦で同様にチューニングを行います。

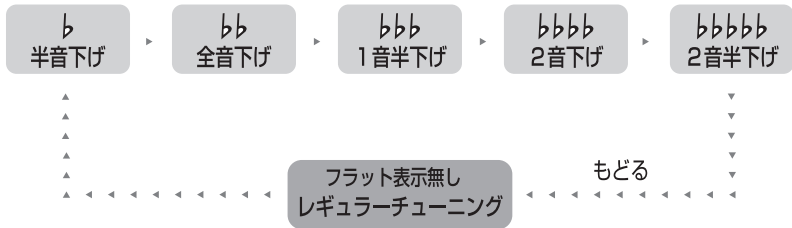
⑨ ギター / ベース / ウクレレ チューニングのコツ

- 音程が高いとき、一度目的の「音程より低くなるまでペグを緩め」その後改めて「ペグを締めて目的の音程まで合わせる」ようにするとチューニングがスムーズです。
- 6 弦～1 弦（4 弦～1 弦）の順番にチューニングをするとスムーズです。
- 一度チューニングを行ったら再び 6 弦（4 弦）に戻って 1 弦までチューニングを行います。これを 2～3 回くり返すとより正確なチューニングが可能です。

⑩ フラットチューニングについて

LCT-Z2 はダウンチューニングに対応した**フラットチューニング機能**を搭載しています。**フラットチューニング機能**は **G/ B/ U** モードのみ対応しています（**クロマチックモード**では使用できません）。

**G/ B/ U** モード時に **①**【A4/FLAT】を押すと、1 回押すごとに 下記の様に切り替わり、ディスプレイ内を選択された ♭ の数が表示されます。



フラット何個分の音程を下げるかが選択できましたら、各モードのチューニング手順に従って各弦をチューニングして下さい。

⑪ チューナーの音名表示について

チューナーおよびギター等の弦楽器では一般的に知られるドレミなどの音名表示をアルファベットで表しています。ドレミ表記とアルファベット表記の関係は以下ようになります。

| ド#<br>C# | レ#<br>D# | ファ#<br>F# | ソ#<br>G# | ラ#<br>A# |
|----------|----------|-----------|----------|----------|
| ド<br>C   | レ<br>D   | ファ<br>F   | ソ<br>G   | ラ<br>A   |
| ミ<br>E   | ファ<br>F  | ソ<br>G    | ラ<br>A   | シ<br>B   |

安全上のご注意（火災、感電、人身傷害の危険を防止するために以下の指示を守ってください）

**⚠ 警告**

この注意事項を無視した取扱をすると、**重大な事故を引き起こす可能性が予測されます。**

- 次のような場合には直ちに電源を切ってください。
  - ・異物が内部に入ったとき。
  - ・製品に異常や故障が生じたとき。
- 修理が必要な時は、お買い上げの販売店、最寄りの販売店へ修理を依頼してください。
- 本製品を分解したり改造したりしない。
- 修理 / 部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは絶対にしない。
- 本製品に異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）を入れない。
- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、発熱する器具の上など）での使用や保管をしない。
- 振動の多い場所での使用や保管はしない。
- ほこりの多い場所での使用や保管はしない。
- 風呂場、シャワー室での使用や保管はしない。
- 雨天時の野外など湿気の多い場所での使用や保管はしない。
- 本製品の近くに液体の入ったもの（水や薬品など）を置かない。
- 濡れた手で本製品を使用しない。

**⚠ 注意**

- 正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
- ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。  
ラジオやテレビなどに接近して使用すると、本製品が雑音を受けて誤動作する場合があります。
- 外装のお手入れは乾いた布を使って軽く拭く。
- 長時間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を抜く。
- 電池は幼児の手の届かないところに保管する。
- スイッチやツマミに必要以上の力を加えないでください。故障の原因になります。
- 外装のお手入れにベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド、強燃性のポリッシャーは使用しない。
- 不安定な場所に置かない。
- 楽器本体や塗装を痛める危険性があるため、使用しないときは楽器から取り外して下さい。

仕様

音律       ：12 平均律  
測定範囲：A0（27.5Hz）～C8（4186Hz）  
キャリブレーション範囲：A4=430～450Hz（1Hz ステップ）  
測定精度：±1cent  
電源：充電式内蔵バッテリー（USB TYPE-C の AC アダプター（別売）により充電可能）  
連続使用時間：フル充電より約 4 時間  
消費電流：   最大 25mA  
外形寸法：60mm（W）X 59mm（D）X 32mm（H）  
質量       ：36g

**島村楽器株式会社**  
〒132-0035 東京都江戸川区平井 6-37-8